

## マーケットの動き（2024年4月8日～4月12日）

先週の国内株式市場は、前週末比で上昇しました。米国政府が世界最大手の半導体受託製造企業へ補助金を支給するとの報道を受け、国内でも半導体関連株が買われました。10日発表の米国CPI（消費者物価指数）の上振れや中東情勢の緊迫化などを背景に上値が重くなる場面もありましたが、円安が相場を下支えし国内株式は底堅く推移しました。

## 投資環境見通し（2024年4月）

## 国内株式相場は上値の重い展開

企業業績については、インフレ環境下での名目収益の押し上げや円安の進行などを背景に、底堅く推移するとみています。国内株式相場は、企業活動にとって良好な環境が続き、名目収益や資本効率の押し上げに加えて、積極的な株主還元とともに春闘における大幅な賃上げによる個人消費へのプラス効果が期待できるほか、コーポレートガバナンス改革の進展も支援材料とみています。ただし、年初からの急ピッチな上昇相場が続いたこともあり、当面は上値の重い展開を予想しています。

	4月12日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	2,759.64	2.11%	3.85%	17.81%	37.51%
日経平均株価	39,523.55	1.36%	1.87%	21.63%	40.74%

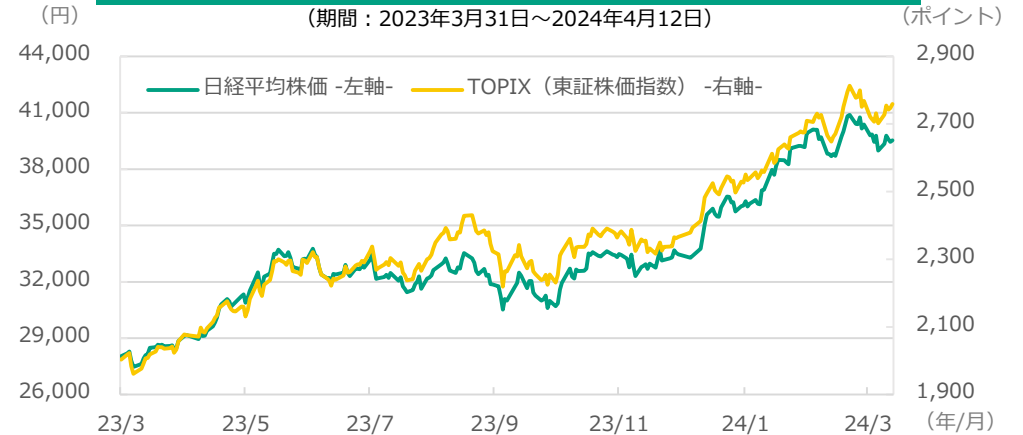
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

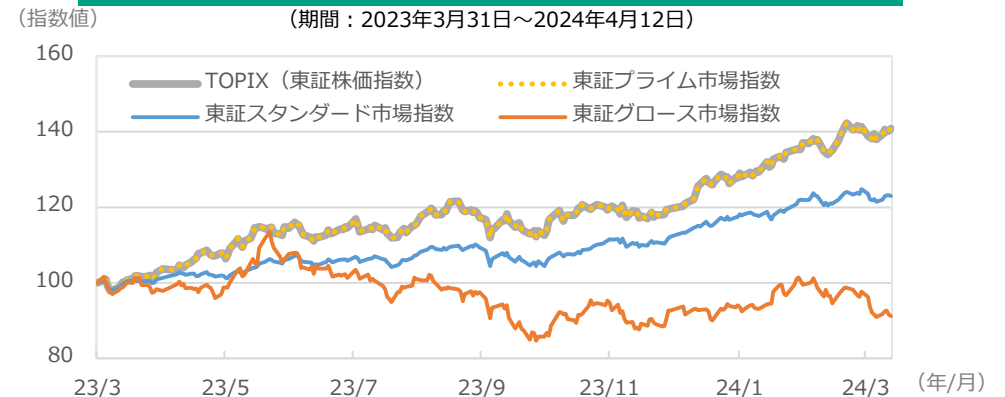
[https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload\\_pdf/202404\\_outlook.pdf](https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202404_outlook.pdf)

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

## 日経平均株価、TOPIXの推移



## 東証市場別指数の推移



※2023年3月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成